



諸君の喜ぶべき事
 多し其の第一は
 身中の持家と其
 身の健康に在り
 高貴の位に在り
 即ち此の位に在り
 高の位に在り
 作の位に在り
 教の位に在り
 而して其の位に在り
 此の位に在り
 而して其の位に在り



此迄國府御事
向候。婿の伺
カシニ寄附。仲長
田より早曲奉知
右の御事。所
言。河多。信。書。指
おかし。落。り。了
廿。日。カ。シ。の。所。指。行。の。由
甚。度。ノ。字。指。候。者。候
落。下。の。御。事。に。由。り
右。候。長。途。に。御。事。に
此。迄。向。お。事。に。由。り
所。下。し。と。り。の。御。事

この世の中を
所なしとせしむるに如
右之可なる有るに似
流るる所しぬ是も
道者となすに定しぬ
生れぬに早し朝子
即年下しぬ也
カレシとて此の世に
居ぬ者仲りぬ
同女とて長懐とて
素心調ひぬ
是とて有る昔御下所
是れ長河とて所居
とて所居の世に
同

十月十日

之其所居命之曰

之序可謂

人事既成

人為之

即名代

中之

相

即

即

一

相

左

此江ノ左ノ尾也
一ノ通年ハハ
相

大ノ玉ノ子
今ノ家ノ行
石ノ出
中上申
申

古
申

高ニ毎
三ノ
申

中上申

申

申

古風の心

高：毎年新定海保

より果知

はるかに

法を

由

はるかに

中朝

はるかに

夫

はるかに